マッキー牧原の"なにわのチューニングストーリー"

好評連載！

OP2
1993,2

昨年最後の最悪の1日

新年おめでとうございます。

昨年は、大勢の方に色いろなところでお世話になりまして、ありがとうございました。今年もよろしくお願いします。

今年は、昨年以上に色いろなところに行きたいと思っています。そして各地のバトルや走行会に目一杯参加したいなぁと思っている正月です。

各主催者のみなさま、今年はどうぞあまり速くないオレッチを誘ってください。

昨年の11月15日、RE雨宮&BOMEX主催のドレスアップカーミーティングが間瀬サーキットで開催され、オレもチューナーの一人として参加した。

前日の夕方に間瀬入り、宿泊先に行くとオプション編集部の酒豪やすのさんを始めとするお酒大好きOPT変集部の面々、ユアーズの石川さん（この人がまた大酒飲み）が待ちかまえていた。9時頃から飲み始め、途中遅れてHKS関西の公爵向井さん（なんで向井さんの名前がゴッド向井から公爵向井に変わったかをここに内緒で書こう。色いろと理屈の多い人を普通"能書き向井"と呼ぶけど、"能書きタレ"と呼ぶけど、"能書き向井"とダイレクトな呼び方をすれば角が立つ、なんか良い呼び名はないかな、とOPTのやすのさんからTELがあった。そこで"能書きが多い向井さん"という理由でオレが命名してあげたのだ。でも、講釈向井ではあまりにもそのままなのでちょっと字を変えて公爵向井となったんやね）、マインズの新倉さん、RE雨宮の広瀬くんらが焼酎をぶら下げてやってきた。こういう面々がこういう場所に集まればどうなるか、そうみんなの予想通りドンチャン騒ぎが始まった。

酒の肴は、業界の連中の「ホメ殺し」だ。（ここでその内容に触れようかと思ったけどオレには書けない。恐ろしすぎて……。そんなに人のことをほめていたらマチガワレテ刺されるでェ……なぁ向井さん）

15人から16人で夜中の1時過ぎまで浴びるほど飲んだ。オレにしてみれば1年間に飲む量を一晩で飲んでしまったようなもんだ。と、そこまでは良かったけどその後、寝てからが大変。オレは酔いが回ってゲロゲロの連続、やっと眠れたのが明け方の4時過ぎだ。

イベント当日は快晴に恵まれた。6時に起床。本当ならすがすがしい朝なんだろうけど、2時間の睡眠では年寄りには厳しすぎる。その上二日酔いで頭はズキズキ、耳はガンガン、胃はゲロゲロ…。

やっとの思いでサーキットについたけど、ヤッパリ気分は最悪だ。挙げ句の果てには寒気までしてきて、駐車場の車のなかで再びオレは寝てしまった。途中、アマさんに起こされたけどまた寝た。

昼頃には、どうにか身体もマシになってきた。

「せっかく来たんやから、走らんとなぁ……」と思い4点式のベルトを締めた途端にまたゲロゲロ気分が蘇ってきた。それでも我慢してコースインしたけど"ごりゃ運転どころじゃないでぇ"という状態だ。4～5周したはずやけど、どこのコーナーを走っているのかよくわからない、そんな状態だ。

ゲロゲロ気分が悪化してきたので車を止めて降りた途端にゲロゲロゲロ～だ。（食事中に読んでる人へ…汚くてゴメンナサイ）

その経験から読者のみんなへアドバイス。サーキットを走る前日は、酒を飲みすぎないように！横Gにも減速Gにも耐えられず、あまりにも気持ち悪すぎるぞ。

アマさん、アリゲーターの丹羽さん、その節はたいへんにご迷惑をおかけしました。ごめんなさい。

その翌日、オレは瑞浪モーターランドにいた。

今日は川嶋氏率いるGT-ROMANの"GT-Rタイムアタック大会"だ。

先月号でも書いたトライアルスタッフの嶋仲が自信ありげに「GT-Rに乗せたらオレはトップだ。もしトップになれなんだら一生給料はいらん」などとグレートなことをホザいたのでエントリーさせていたので、一応オレも応援を兼ねて足を引っ張りに（？）行ったのだ。

ショップ関係の車が約10台、一般の人々の車が約50台、総勢60台のGT-Rによるタイムアタックだ。昨日一緒だったHKS関西の向井さん、マインズの新倉さんも来ている。

タイムアタックは2ヒートで行われた。

嶋仲の1本目のタイムはドンジリに近い。しかし本人は余裕の笑みを浮かべて「あと2秒は縮まる」などと吹きまくっている。

そして2本目がスタート。第1コーナーから――スピン……。

嶋仲の運命は決まった。「お前は一生タダ働きだァァァァァァァァァ！！！！」

平成5年、年頭の言葉"口は災いのもと"（オレも気をつけよーっと。それと同時に向井さんにも捧げたい言葉だ！）

イラスト：加藤浩哉